



令和4年2月25日
白梅幼稚園

<http://www.shiraume-kg.ed.jp/>

しらうめ



めざす園児像
一、仲良くする子
一、元気な子
一、しまりを守る子
一、がんばる子

1年間ありがとうございました

【3月の行事予定】

日	曜	内 容	預
1	火	保護者会 (少)	○
2	水	保護者会 (中) 2月3月生まれお誕生会	○
3	木		○
4	金	お別れ遠足 (年長児のみ) 年少中臨時休業日	○
5	土		
6	日		
7	月		○
8	火		○
9	水		○
10	木		○
11	金		○
12	土		
13	日		
14	月	卒園式予行練習	○
15	火	半日保育、人掃除	○
16	水		○
17	木	第45回卒園式 (年少中臨時休業日)	×
18	金	修了式	○
19	土	春季休業日 (卒園式予備日)	
20	日		
21	月	春分の日	
22	火		○
23	水		○
24	木		○
25	金		○
26	土		
27	日		
28	月		○
29	火		○
30	水		○
31	木		○

※ 年度末に伴い15日～18日まで半日保育となり
12:00降園、給食なしとなります。

※ 4月当初の予定をお知らせしておきます。
8日 (金) 始業式 (新年長と新年中進級撮影)
11日 (月) 入園式 (現在の年少中は臨時休業日)
4/8～4/18まで半日保育となります。
14日 (木) 保護者会 (新長)
15日 (金) 保護者会 (新中)
18日 (月) 保護者会 (新少)
19日 (火) 給食開始



《ほっこり体験》

今年度もコロナに振り回された1年になってしまいましたが、いよいよ3月。少しでも多く子どもたちとの時間を楽しみたいと思っています。

そのような中、幼稚園では少し遅い豆まきをしました。そしてその翌週の寒い朝、私が園庭を掃除していると年少さんの前にこのようなものがありました。



字が読みづらいかもしれませんが「とりさんへたべてね♡」と書いてあります。朝からほっこりするものを発見しました。

また、年中の前にもこのようなものを発見しました。



何を表現したかったのか分かりませんが、とった角度から見るとスマイルのようにも見えます。落ちていた豆を利用しごっこ遊びの料理の材料として使っている子もいました。

豆まきの時に、「落ちた豆は鬼がついているから拾わないでね」と話をしました。しかし、このようなほっこり体験がたくさんあるということは、きっと園庭には福の神様がたくさんやって来ているということだと思います。鳥のエサになるだけではなく、子どもたちの成長の糧にもなっている豆たちでした。

園長 橋本俊雄

【3月の保育目標】

〔年少〕 友だちとたくさん遊ぼう

〔年中〕 年長さんになることに期待をもち 友だちといっぱい遊ぼう

〔年長〕 1年生になることに期待をもち 生活にメリハリをつけて楽しく過ごそう

【3月の安全目標】

約束を守ってあそぼう

【3月の保健目標】

外で元気に遊ぼう



【卒園式・修了式について】

3月17日（木）は年長組の卒園式です。年少・年中組は臨時休業日でお休みですので、お間違えのないようお願い致します。

3月18日（金）は年少・年中組の修了式です。この日はマーカーセットが修了祝いとして、幼稚園からプレゼントされます。

【お別れ会中止について】

年長さんは幼稚園ではすっかりお兄さんお姉さんとして年少中さんの憧れの存在になっていますが、そんな年長さんも幼稚園での生活が残りわずかとなってきました。そこで毎年、年長とのお別れ会を行っていますが、今年も残念ながら中止になりました。

しかし、年少年中さんからは“ありがとう”の気持ちを別の形で伝えたいと思います。

また、3日（木）しらうめ会より給食時にバナナとジュース（持ち帰り用）、進級祝いのお菓子とプレゼント品がありますので持ち帰ります。楽しみにしてください。

【写真共有アプリの試験導入について】

コロナ禍になり、行事で保護者の方が幼稚園に集まり、子どもの様子を見ていただく機会が減ってきました。幼稚園でもYouTubeなどで動画を配信していますが、ここで来年度に向けた新たな試みとして、写真共有アプリ（インスタグラムのようなもの）で保育を発信して子どもの成長を視覚的にとらえられたらと思っています。うぐいす組で3月の試験導入を考えていますのでご承知おきください。

【ひなまつりについて】

3月3日は桃の節句、ひな祭りですね。ひな祭りの由来は「上巳（じょうみ）の節句」ともいわれ、平安時代に始まりました。その時代は高貴な生まれの女兒の厄除けと健康祈願のお祝いとして行われていました。その後、庶民にも浸透し今に至ります。

ひな祭りは単なるお祭りではなく、お七夜やお宮参りと同じように女兒のすこやかな成長を願う「行事」であり、お雛さまはその女兒に降りかかるとうとするわざわいを代わりに引き受ける厄除けの守り神のようなものだそうです。

今年は休園などでカリキュラムが組めずひな人形は作れませんでした。ただし、幼稚園と飯能給食センターから雛あられのプレゼントがありますので持ち帰ります。



【皆勤・精勤賞について】

今年度もコロナの影響で、少しの体調不良や家族が体調不良でも出席停止措置をとっています。そのため出席停止理由が拡大し本来の皆勤・精勤の意味がかなり薄れてしまいました。

そこで、毎年年度末に表彰している皆勤・精勤賞ですが今年も行いません。コロナの状況を踏まえることですので、ご理解の程よろしく願いいたします。

1年間“しらうめ”をお読みいただきありがとうございました。読みづらい事などたくさんあったかと思います。また、子ども一人ひとりの成長を願いながら日々保育をしてきました私たちですが、ご迷惑をおかけしたこと、至らないことなどもあったかと思います。

しかし、ここまで終えることができたのも、保護者の皆様の温かいご支援・ご協力があったからこそだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。